

8

No.616
AUG.2022

茨城経協

Ibaraki Employers' Association

<https://www.ikk.or.jp> Email info@ikk.or.jp

一般社団法人茨城県経営者協会



茨城経協



トップインタビュー 青木酒造

CONTENTS

- 01 **トップインタビュー Vol.47**
「青冴え ～杜氏の技術と日本酒文化を後世に、茨城の自然の恵みを～」
青木酒造(株)専務取締役 青木知佐氏
- 05 **寄付講座 (茨城キリスト教大学) 講演録**
- 08 **委員会報告** 産業政策委員会 / 会員ニーズ部会 / 科学技術委員会
- 09 **支部だより** 常陸・那珂地区支部 / 土浦・石岡・つくば地区支部 / 県西地区支部 / 古河・坂東地区支部 / 共催セミナー / 産学懇談会
- 14 **新入会員のご紹介**
- 15 **災害への備え②(事業継続計画:BCP)**
- 18 **最近の労働判例から (一社)日本経済団体連合会 労働法制本部**
- 19 **士業の広場⑦**
「司法書士制度 150 周年」
＜高信司法書士事務所 所長 高信幸男氏＞
- 20 **茨城労働局より<個別労働紛争の動向、パワーハラスメント防止措置>**
- 21 **無意識ゴルフ塾⑨**
＜印象エキスパート(株)代表取締役 柳沼佐千子氏＞
- 22 **出向者退任・着任のお知らせ**
- 23 **NPO 情報 Vol.261** <茨城 NPO センター commons 代表理事 横田能洋氏>
- 24 **「茨城 × 中国」ビジネスのひらめきを見つける。伝える。**
＜LEIDEAS 代表 黄磊氏＞

経営者協会ホームページ
<https://www.ikk.or.jp/>

茨城経協



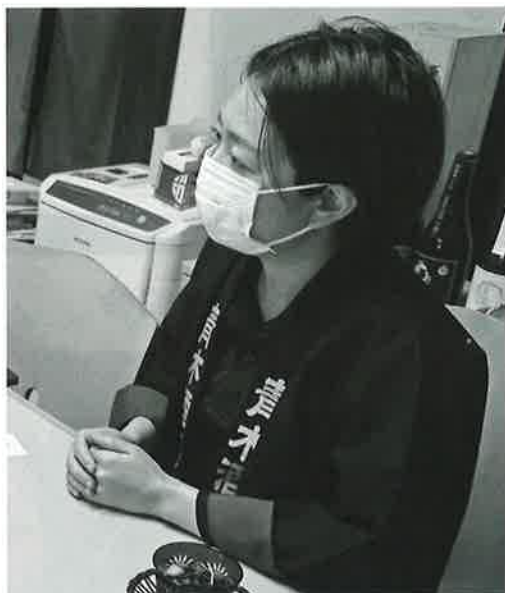
青木酒造株式会社
専務取締役

青木 知佐氏

聴き手：葛田一雄氏(ケイツーマネジメント代表)

会社概要

- 所在地：茨城県古河市本町 2-15-11
- 資本金：1千万円
- 事業内容：酒造業
- ホームページ：<https://aokishuzou.co.jp/>



青冴え (あおざえ)

～杜氏の技術と日本酒文化を後世に、茨城の自然の恵みを～

青木酒造・青木知佐氏には、慶びが3つある。1つは、ありたき姿の「三楽」。両親兄弟が健在で、世の中に恥じる事のない正しい酒造りをして、優れた人材を育成する。2つは、酒造りの芯となる「三磨き」。水を磨き、米を磨き、腕を磨き、技を究める。3つは、日々の「三安」。酒蔵の安心、安全、安楽を徹底する。

お酒飲む人花なら蕾 今日も咲け(酒)さけ明日もさけ あだな立て膝 鬢(びん)かきあげて わすれしゃんすな 今のこと(五代目柳家小さん「試し酒」より)

(インタビュアー・葛田氏)

酒づくりの真髄を求めて

○青木氏 日本は水に恵まれた国です。酒造りには美味しい水が欠かせません。各地に酒蔵があるのは当然ですね。神話の時代から続く日本酒文化を今に伝える蔵人たちは、日々、水と向き合い続けています。蔵人は水の奥深さを熟知しています。

私たちが心がけていることは、贈る人の心を伝える伝統の銘酒をつくることです。青木酒造は、天保2年(1831年)、十一代将軍家斉の時代に、茨城県西部渡良瀬川と利根川の交わる古河に創業しました。今では古河唯一の地酒を造る酒屋です。家族ぐるみで営み、代々受

け継いできた土地や伝統を守ってきました。

酒造りの想い

○青木氏 水戸というと黄門様が有名ですが、茨城は佐竹公の拝領の地、佐竹公の紋所は日の丸です。弊社は江戸時代から酒屋をやっているのですが、昭和の半ばまでは醤油も作っていました。その折の名称が日の丸醤油です。お酒造りは、昔は木樽でしたが、父によるとお酒を作ってきた熟成した木樽を醤油蔵に持って行くことがあったそうです。何か面白い繋がりを感じますし、継承の妙ですね。

私たちは、豊かな水と大地の

恵みを頂いているふるさと古河への恩返しと地元の方々への感謝の気持ちを胸に、酒造りを通して茨城や古河のまちづくりの一翼を担いたいと思っています。

青木酒造の代表銘柄「御慶事」は、大正天皇御成婚の折、三代目当主が皇室の繁栄と日本の国の隆盛に想いを込めて、「最高のよろこびごと」から命名しました。茨城県の酒造好適米「ひたち錦」、茨城のブランド米「ふくまる」「一番星」など、そして県産の酵母を使用した、私たちの誇る逸品です。

人と関わる仕事が好き

○青木氏 私は以前、看護師をしていたのですが、看護師時代の経験が活かしていると思うことがあります。患者様のお話を聞くことが看護師として一番の仕事であると考えていました。看護と酒づくりに共通していることがあります。それは、人の思いを傾聴するということです。酒造りに思いを汲み取る能力が役立っていると感じることが多々あります。お客様から「あなた、お酒のご案内上手ね」とお褒めいただいたとき、酒蔵見学の方から「蔵見学の説明がすごく分かりやすい」とご評価をいただいたりするとき、「前の仕事が活かしているのかな」と思います。私の担っている大切な役割は、杜氏の職人さんと対話すること、スタッフと社長とを繋ぐことであると認識しています。

蔵の娘が「二才の醸」三代目を担う

○青木氏 私は蔵の娘です。清酒「二才の醸」は、埼玉県幸手市にある石井酒造の八代目、石井誠さんが2014年に造り始めた日本酒の銘柄です。当時27歳で業界最年少の社長だった石井さんが、同世代にもっと酒の魅力を知ってほしいと「20代だけで造る日本酒」というコンセプトを掲げて始めた試みです。由来は「青二才」ですが、「青」を入れないことに「若者でも堂々と酒造りに挑戦していく」という思いが込められています。

2016年、石井酒造の杜氏が30才になったことから、「二才の醸」は業界内では異例の「銘柄譲渡」がありました。新潟市にある宝山酒造5代目の渡辺桂太さんに引き継がれまし

た。

そして、2018年に渡辺さんが30代を迎えるにあたり、私に引き継がないかというお話をいただきました。当初は不安もありましたが、20代の今しかできない挑戦であると思い、快諾しました。宝山酒造から青木酒造への銘柄の引き継ぎ式が行われ、三代目「二才の醸」の日本酒づくりが始まりました。

SNSで酒造りを体験したい20代を募り、20代のメンバーだけで完成させました。学生とも繋がりが出来ました。まずは、弊社のお米を作ってくれていた秋庭農園さんにお手伝いに来てくれていた筑波大学の学生さんにサポートスタッフをお願いしました。学生同士の繋がりがから明治大学の学生も参加しました。上智大学には日本酒サークルがあり、そのメンバーも駆けつけてくれました。もちろん、地元の社会人も関わっていただきました。

田植えから酒造りまで一般の方にも経験してもらいました。メディアでも取り上げられ大きな反響を呼びました。あの時の体験知が蔵見学、イベント行事に活かしていると思っています。

酒の一滴は血の一滴

○青木氏 お猪口の底の「蛇の目模様」の浮き上がりを感じて頂くお酒は至上の味わいです。「くむ酒は是(これ)風流の眼(まなこ)なり 月を見るにも花を見るにも」(天広丸／あまのひろまる 江戸時代狂歌師 狂歌酒百首より)

しみじみと、酒を飲むときの気持ちを捉えた句だと感じます。

酒の一滴は血の一滴という言葉があります。お酒は生きていくうえで欠かせないということ

ですが、喜怒哀楽それぞれにお酒は付きものです。熟成酒しか作らない蔵、すごく甘いお酒しか作らない蔵、淡麗辛口しか作らない蔵など酒蔵によってもお酒のタイプが違います。お酒の「美味しさ」の落としどころがそれぞれの蔵にあります。杜氏やスタッフの間で話をしていますが、「磨いたら磨いただけいいわけではないよね」、どれだけ磨くかは、味わいありきだと思っています。

美味しい基準

○青木氏 お酒の「美味しさ」の基準は多様です。大吟醸が絶対に美味しいというわけではないのですが、蔵として技術を全て尽くして、原料も贅沢で、醸造技術としても高い技術をつぎ込んで作る価値あるお酒です。

古河は、川に面していて、水源が豊富です。青木酒造には、井戸が3本あります。3本は枯れることなく、潤沢な水が確保できています。ここの井戸は、日光から利根川周りを流れてきた水ですからミネラルも適度にあり、硬すぎず、酒造りにはいい水だと考えています。

ご先祖様が水を選んで、水が枯れない場所に蔵を建ててくださった。そのおかげで良質な水がしっかり確保できているのです。

酒造りの技術

○青木氏 50代の杜氏が「若いね」と言われる業界です。弊社の杜氏は58歳の箭内です。職人として本当に一流ですが、技術を次の世代に引き継いでいく覚悟があります。杜氏は寡黙が良く、「見て盗め」がかつての心底ですし、手取り足取りという教え方ではなかったと聞いています。弊社の杜氏は、昔な



がらの職人氣質の杜氏ではなく、柔軟なものの見方をしています。

箭内杜氏の技術を残すためには何ができるのか、「見える化」することにしました。もろみと麴のタンク管理に温度センサーを入れました。全てのタンクと麴の温度経過を振り返るために数字の記録を取っています。

見える化の効果としては、箭内杜氏が技を磨いていくこともそうですし、「あの時の酒造り良かったから、じゃあどういふふうなデータだったかな」ということもあります。次の世代にバトンタッチ、継承していくためには重要なことです。

弊社は、三人の蔵人がおり、箭内杜氏を含めた二人が50代、一人が30代です。冬は三人の蔵人と30代の若いスタッフが半年間泊まり込みをして、一緒に酒造りをしています。

みんなで他社のお酒を飲むことがよくあるのですが、「このお酒はこうだな」、「うちのお酒はこうだったな」といった会話や情報交換などからお酒の品質や価値の共有、技術の伝承が行われていると思っています。お酒の味わいや発酵の具合、香りの出方などは数字で表せるものではなく、感覚的なものなので、ともかく経験を積むことが絶対に必要です。30代の若いスタッフや私の弟が、一緒に作り、何度も経験することによって育ま

れていくものだろうと思います。感覚的なものも徐々にですが伝承されています。「あれ、このお酒は前回詰めた時とは何か香りが違う」、そういった感覚は研鑽や鍛錬の賜物だと思っています。

経営理念を伝承する

○青木氏 一に清掃、二に清掃、三洗い。三洗いとは、首を洗う、手首を洗う、足首を洗うことです。酒造りの一日のスケジュールを振り返ると、掃除している時間が本当に多いです。朝の仕込みが終わったら床を掃いて、仕込みに使った布を洗います。作業している以外は掃除しているというのが蔵の作業ルーティーンになっています。

我々の蔵には、経営理念はこれです、というものはありません。酒蔵の矜持を保ちつつ、敷居は低くする必要があると思っています。昔の酒蔵は、門外不出の技術を守るために、一般の方は入れずに、店頭販売もしていません。外の酒屋さんでご購入ください、酒蔵は神聖なる場所です、といったものでした。私自身もそうですが、生産されている現場を見たいとか、現場を感じたいというのは、どの方にもあると思うのです。このようところで、こういった人が造っていて、こういった流れで最終的にここにきている、お客様にわかりやすくする必要があるのでと思っています。地域を大事にするというのもそうですが、地域の人に知ってもらうためには、地元で売っているだけではなく、東京や首都圏に販路を広

げて、「青木さん、あんな所でも売っていたね」と地元の産品を誇りに思ってもらうことがとても大事なことだと感じています。

地元の方が、「地元にはこんなお酒があって、是非、外の方に知ってもらいたい」と思えるような、気軽さと敷居のちょうどいいところを守っていきたいと考えていますがまだまだです。茨城県の人にもあまり知られていないお酒ですが、より広めていきたいと思っています。まずは、地域の飲食店に蔵のファンになってもらう必要があると思います。私たち蔵の者が、「このお酒すごく美味しいです」と言うよりも、街の飲食店の大将が「このお酒は美味しいよ。俺は色々飲んだけど、美味しかったよ」と言ってもらうことが何よりです。地域の人たちに誇ってもらえる、親しんでもらいながら誇ってもらえるということが必須だと感じています。

蔵の女性業

○青木氏 祖母の時代は、主たる仕事はおもてなしですね。お客様にお茶やお食事、お酒をお出しすることがしょっちゅうで、女将は接待の要でした。

今は母が女将ですが、昔と比べて従業員も少なくなったので、一人で何役もこなさなくてはなりません。蔵人が泊まり込みに来る前には布団の手入れなど受け入れ準備があり、それから半年間は職人さんの生活面のサポートが一番の仕事です。食事づくりはもちろんのこと、掃除洗濯、庭の草取りまで大忙しで、本当に縁の下の力持ちです。その合間に庭の盆栽の面倒まで見ているのですから驚きです。

私の Sustainable growth

○青木氏 蔵の成長も利益ありきです。sustainable growth profit、持続可能な利益の成長は欠かせませんが、要は、利益とは何かです。利益とは「儲け」です。儲けには2つに意味があります。1つは、信者づくり、ファンづくりです。2つは、人と人を繋ぐ言葉、つまりは良きコミュニケーションです。

父の時代は、茨城県に90歳あったそうです。今は三分の一です。茨城で酒蔵の免許があるのは、だいたい35くらいです。自分たちでコンスタントに毎年作っていないところもありますから、自醸しているところ、自分たちの蔵でしっかり作っているところは30歳を切るかと思

います。

今いるスタッフの中には、私が小さい頃からずっと知っている70代の方もいますし、私と同世代、私とほぼ同じくらいに入ってきたスタッフもいます。30代、50代、70代、そこに職人達も50代、30代です。

私は看護師の仕事をした後に蔵に戻ってきました。当時、女性が馴染むのは大変ね、と結構言われました。しかし、「知佐ちゃん、こういうふうにしてほしい」と、私が動きやすいようにサポートしてくれました。スタッフの人達に感謝しています。至らない点も沢山あったと思います。お酒のことも、今となっては人より分かっているつもりですが、分からないうちには、随分と迷惑かけたと思っています。

箭内杜氏含め、蔵人さん達の職人がここにいるのは、

半年間だけですが、半年間で一年分の全てのお酒を作ります。蔵の運命共同体であり、青木酒造の一番根底の部分を担当しているメンバーです。

古河に貢献する

○青木氏 古河市の青木酒造ですから、地域の経済のおよび社会的発展の達成に寄与したいと思っています。なんといっても地元古河市そして茨城県に貢献したいのです。蔵が身近な場所になれるような、オープンに蔵の状況を伝えられるような、そういったことをしたいと思っています。

蔵には守り神となる酒神が欠かせません。酒に関係のある神を祀った神社のことを酒神神社といいます。数ある酒神神社の中でも、大神神社(奈良)、梅宮神社(京都)、松尾神社(京都)の3つが「日本三大酒神神社」として有名ですが、茨城県には、酒列磯前神社と大洗磯前神社の二社で一つの兄弟神社があり、酒列磯前薬師菩薩明神の神号を賜っています。



青木知佐氏は青木酒造の娘として生まれた。看護師として人に対する療養の世話を学び、米と水と人に酒造りを教えられて成長してきた。酒の醸しに腕と心を磨き、蔵が生きがいとなったのである。酒造りには、精米、洗米・浸漬、蒸米、製麹、酒母・もろみ、上槽、貯蔵の主たる工程がある。工程それぞれに青木知佐が体感し、体験し、成長してきた過程がある。

酒の「冴え」は主として5つの要素から成る。①サバケ(すっきりしている)、②ふくらみ(しっかりしている)、③ゴク(調和してバランスが良い)、④押し(広がりがある)、⑤ずっしり(ふくらみがある)である。青木知佐氏は、論旨はすっきりしていて、行動がしっかりとしている。そして、専務取締役としての役割と女将の仕事をバランスよくこなしている。「二才の醸」が好例であるが、酒蔵の銘柄譲渡を引き受け、多くの人たちを繋げ、信頼の輪を広げた押しがある。更に、創業から7代目の父親に向き合い、自らを7・5代と位置づけ、弟を8代目と想定するふくらみが事業継承にずっしり感を醸し出す。

こうした要素が青木知佐氏の役割認知や役割行動と成り、青木知佐氏の酒づくりの「冴え」を形成している。良い酒は薄い黄色味のなかにも青味がかかった「冴え」を呈している。新酒における青みがかかった淡黄色の澄みきった色を青冴え(あおざえ)という。若酒はこれをもって最上の色としている。

酒蔵を担う青木知佐氏の真骨頂は、心に感じとる「知」を基盤とした身に添って助ける意である「佐」による「青木知佐冴え」ではなかろうか。

(インタビュアー・葛田氏)

「大学生の皆様に伝えたいこと

～社会人に必要な要素～」

株式会社アート科学 代表取締役 佐藤 栄作氏



佐藤 栄作氏

今日は、アート科学の概要や特徴、社会人と学生の違いについてお話しします。

アート科学は、理化学機器の販売を主体に起業し、現在では研究実験用設備/機器の設計・製造、受託研究・検査、無機高分子材料開発、計測・制御を行う研究開発支援型企業です。

アート科学の特徴は社員29名の中小企業ですが、唯一無二の技術を生かした無機高分子材料開発や受託研究・試験など、ニッチなビジネスモデルを確立し、他社との違いが明確な事業展開を行っていることです。平成22年にいばらき産業大賞奨励賞を受賞し、平成29年には

経済産業省から地域未来牽引企業に選定されています。

大学生の皆さんが社会人になるために必要なことは「準備をすること」、「挨拶をすること」、「失敗から学ぶこと」です。

まず、「準備をすること」についてです。社会人になると事前の準備を行い、相手の情報を事前に知ることは当たり前のこととなります。しかし、準備をすることは特別なことではなく、学生の皆さんも日頃から授業やゼミの予習などの準備を行っているはずですが、準備を癖づけることは、周りとの差が出ることに繋がります。準備をする人にはチャンスがやってきます。

次に「挨拶をすること」についてです。挨拶の目的は「よろしくお願いします」の気持ちを相手に伝えることです。他者と関わる機会が多い社会人にとって、スムーズにコミュニケーションを進める上で重要な要素です。挨拶は他者と話すきっかけを作るだけでなく、相手に好

印象を与え、周囲が明るくなります。挨拶をすることは当たり前のことですが、大切なことです。まずは普段から関わる両親に「おはよう」と伝えましょう。

最後に「失敗から学ぶこと」です。間違いを指摘されると怒られた事実が頭に残ってミスをしないように委縮しますが、業務での間違いやミスは誰でも引き起こすものです。重要なことは間違いから何を学ぶかを考え、成長につなげることです。

私が大学生の皆さんに伝えたいことは、学生から社会人に成長することは、今までの自分自身を変えることのできる新しい環境でありチャンスです。若さという素晴らしいパワーを大事にして、一度きりの人生でやりがいのある仕事をしましょう。

「鈴木ハーブ研究所創業の想いと学生に伝えたいこと」

株式会社鈴木ハーブ研究所 代表取締役 **鈴木 さちよ氏**



鈴木 さちよ氏

本日は、鈴木ハーブ研究所の概要や創業のきっかけ、沿革、働くことに対する考え方についてお話しします。

鈴木ハーブ研究所は、納豆に含まれる保湿成分（ポリグルタミン酸）を配合した化粧品「納豆ローション」の販売を主体に起業し、現在は化粧品の研究開発・販売を中心に、ハーブの品種改良・栽培・販売・講演など幅広く事業を行っています。

創業のきっかけは、生後まもない娘の肌トラブルからです。アトピー性の疾患を持つ娘が少しでもきれいになるように「納豆ローション」を開発しました。「納豆ローション」は納豆に含

まれるポリグルタミン酸を配合した自社開発の保湿化粧品です。娘の苦しみを救うために開発した「納豆ローション」ですが、身近にいた同じ肌トラブルに悩む方々に配っていったことをきっかけに口コミが広がり、多くの人に後押しされ、起業しました。

鈴木ハーブ研究所は肌に悩みを抱える人に寄り添い、安心して使用できる本質的に良い製品を提供したいという思いがあります。起業当初の元手が無いなかでも、直接悩める人に効果のある化粧品を販売したいという考えから通信販売による化粧品販売を行いました。「納豆ローション」は2018年、関東経済産業局が行うパリにおけるクールジャパン商品の販売経路支援事業「Challenge Local Cool Japan in Paris」への参加商品に選定され、2020年にはグッドデザイン賞を受賞しました。夫婦で始めた鈴木ハーブ研究所は、現在45名の社員を抱える

企業へと成長しました。

最後に学生の皆さんに働くことに対する考え方についてお話します。働くとは「作業」ではなく「仕事」をすること、「消費型」ではなく「創造型」にすることです。作業はやり方が決まっている誰が行っても同じ結果にたどり着くものです。一方で仕事はマニュアルもないなか、解決策を探して試行錯誤の結果に何らかの価値を生み出すことです。創造型の仕事とは給与を得るための単純な労働作業ではなく、生きがいややりたいことが動機となり、新しい価値を生み出す活動です。様々な人の価値観に触れ、感性を磨いて視野を広げると共に自分を知ることができるとして、学生のうちにも多くのリアルな体験をしてみてください。

「社会保険労務士の役割と最近の労務問題について」

社会保険労務士法人 ニュー岩崎事務所 所長 岩崎 広行氏



岩崎 広行氏

本日は、社会保険労務士の役割と働き方、最近の労務トピックについてお話しします。

まず、社会保険労務士とは、社会保険労務士法に基づいた国家資格者です。企業に必要な不可欠な三要素「ヒト・モノ・カネ」のうち「ヒト」に関係する専門家です。その仕事内容は、企業における「ヒト」の採用から退職までの間に生じる、労働に関係する全ての業務を担当するなど、非常に多岐にわたります。具体的な業務は労働社会保険業務、労務管理の相談指導業務、年金相談業務、紛争解決手続代理業務が挙げられます。

社会保険労務士の役割は経営者の良きパートナーとなり、労

働法の円滑な実施とともに事業の発展と労働者等の福祉の向上に寄与することです。この役割のもと、経営者と労働者の労使問題が生じた際には両者の間に立ち、解決に向けた指導等を行います。例えば、経営者と労働者が結ぶ労働契約は実体がない目に見えないものであるため、両者の間で認識の相違が生まれ易い傾向にあります。社労士は経営者には国が規定する労働法をもとに労働者の働かせ方に関する指導を行い、労働者には働き方に関する指導を行います。

次に社会保険労務士の実態についてお話しします。社会保険労務士は開業や社会保険労務士関係の法人に就職するなど、様々な働き方ができます。茨城県内における社会保険労務士資格を保有する人口や働き方はここ数年目立った変化はありません。一方で社会保険労務士資格の合格率は5%前後で推移しており、毎年少しずつ社会保険労務士資格を持つ人数は増加しています。また、社会保険労務士

は自分に合った働き方ができます。資格を取得すれば、いつでも社会保険労務士として働くことが可能です。個人での開業を選択すれば、就業場所や期間を自ら決めることができます。資格だけ取得し、他業界で働いている人もいるため、多様な働き方があります。

最後に最近の労務トピックについてお話しします。近年話題になっている労務トピックは、時間外労働の上限を規制して同一労働同一賃金を目指す「働き方改革」、年功的賃金等を見直し、職務給・成果に応じた賃金を払う「ジョブ型雇用」、「年金」です。特に「年金」は、現在積立金を取り崩して運用を行っている状態です。2090年には積立金が底を尽き、今後どのように運用されているのか議論は避けられません。どの労務トピックも今後の皆さんに関わるものです。今回の講義を通じて労務や社労士に興味を持って頂けたら幸いです。

産業政策委員会

第1回産業政策委員会を開催



産業政策委員会(委員長 櫻井直之氏(株)小松製作所執行役員生産本部茨城工場長)は、

7月1日(金)、ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸において、第1回産業政策委員会を開催した。

議事では、事務局から令和3年度の活動実績、令和4年度の活動計画、令和4年度会員ニーズアンケート調査結果についての報告がなされ、その後、令和4年度県政要望案についての協議へと移った。

令和4年度県政要望案については、県政要望重点項目の「雇用確保・人材育成への支援」や「原材料等の価格上昇に対する支援」を中心に各項目について活発な意見が寄せられた。

県政要望書は、本委員会での修正事項をまとめ、7月26日の第1回政策委員会での承認を経て、10月下旬を目途に茨城県に提出される。

産業政策委員会

第1回会員ニーズ調査部会を開催

産業政策委員会(委員長 櫻井直之氏(株)小松製作所執行役員生産本部茨城工場長)の会員ニーズ調査部会(部会長 水出浩司氏(株)日立製作所日立事業所総務部長)は、6月13日(月)、経営者協会会議室において、第1回会員ニーズ調査部会を開催した。

議事では、事務局から令和3年度の活動実績、令和4年度の活動計画、令和4年度会員ニーズアンケート調査の集計結

果(回答率27.2%昨年比0.3ポイント増)についての報告がなされ、令和4年度県政要望案についての協議へと移った。

令和4年度県政要望案については、会員から示された要望、意見をもとに事務局が作成した要望素案を検証しながら、より具体的な内容とし今後の県内企業の事業活動に有益なものとなる事を目指し、活発な意見交換がなされた。

本会議で出された部会員から



の意見などを踏まえ素案を修正し、7月1日開催の第1回産業政策委員会に諮ることとなった。

科学技術委員会

科学技術委員会を開催しました



科学技術委員会(委員長 澤俊詩氏 キヤノン(株)執行役員取手事業所長)は7月12日(火)、産業会館経営者協会会議室において、科学技術委員会を開催した。

今回の委員会は、コロナ渦による2年越しのリモート開催を経て、感染症拡大防止対策を万全に施しつつ対面にて举行了。今年度の委員会活動報告、活動予定の説明がなされたのち、協議事項の検討、承認が行われた。特筆すべきは会員企業

間のビジネスマッチングサイトの新規立ち上げについて類似の

サイトとどう差別化するか、活発な意見交換がなされた。

科学技術委員会

P-TECH

科学技術委員会(委員長 澤俊詩氏 キヤノン(株)執行役員取手事業所長)は6月8日・16日・23日、いばらきP-TECHに参画した。次世代のIT人財を育成、支援するための連携教育プログラム(P-TECH)の茨城版となる当事業は、茨城県立水戸工業高等学校(以下水戸工業高校)、及び茨城県立産業技術短期大学校での5年間の一貫した連携を図り、昨年度より本格

始動している。水戸工業高校の2年生40名を対象に16日はオンライン企業見学、23日はメンタリングの両プログラムにて当委員会委員ペンギンシステム(株)代表取締役社長仁衡琢磨氏、専務取締役神池智生氏が登壇され、生徒との対

話の中でITやデジタル技術の見聞を深め、高校生にとっても実りある機会となった。

いばらきP-TECH企業見学
会社紹介資料

ペンギンシステム株式会社

PENGUIN SYSTEM



支部だより

AUG. 2022

Branch office report

常陸・那珂地区支部

常陸・那珂地区支部主催「第6期 幹部・中堅リーダー養成講座」を開催



常陸・那珂地区支部(支部長 柳生修氏 コロナ電気(株)代表取締役社長)は7月20日(水)、ホテルクリスタルパレスにおいて、「現場を引っ張り、管理ができるプレイングマネジャー」を目指して「第5期 幹部・中堅リーダー養成講座」を開催した。コロナ禍にあって感染対策

をとりながら30名が参加された。

講師には、受講者・受講者間の対話を重視し、深い気づきと自律的な行動を促す研修で好評な、株式会社アイ・イーシー専任講師の丹羽将喜氏をお招きし、ご指導いただいた。

本講座は、「リーダーシップとマネジメント」「チームの構造とリーダーの役割」「リーダーに求められるスキル」についてワークを交えながら解説いただいた。特に、「リーダーに求められるスキル」としては、①相手の行動・変化につなげる話す

スキル、②相手の本音を引き出す聴くスキル、③学びの定着化と方向修正を促すほめる/叱るスキルの習得が重要であると説かれ、参加者はこれらのスキル習得に向けた具体的方法論を熱心に学んでいた。

参加者アンケートでは「自分の職場でも該当する内容が多々あり参考になった。」「傾聴スキルがとても大切であることを再認識した。明日から実践していきたい。」「これまで以上に職場のコミュニケーションを重視していきたい。」といった感想が寄せられていた。

土浦・石岡・つくば地区支部(支部長 松上英一郎氏 関東鉄道(株)取締役社長)は7月15日(金)、L'AUBEにおいてDXセミナーを開催した。

講師に日本マイクロソフト(株)エバンジェリスト・業務執行役の西脇資哲氏をお招きし、「企業をデジタルトランスフォーメーション(事業変革)するために、これだけは知っておきたいこと!~激変する世界を生き抜いていくために~」をテーマにご講演を頂いた。

セミナーの開催に際して松上支部長が「本セミナーは、コロナ禍で加速しましたDX=デジタルトランスフォーメーションの流れを加速させ、各社の生産性を高めることで、競争力の強化や『働き方改革』に役立てて頂く目的で企画させて頂きました。各社のデジタルトランスフォーメーションを推進する際の指針となるべき、DXの潮流についてお話し頂けますので、ご参加のみなさまの各社にぜひ取り入れられることを主催者として期待しております」と挨拶をされた。

西脇氏はセミナーにおいて

「マイクロソフトのCEOは『世界にコンピューティングが組み込まれていくにつれて、世界とコンピューティングを分けて考えることは難しくなります。業界に関係なく、あらゆる企業が、競争力を維持するために、デジタルテクノロジーを活用することが拡大しています。今から10年後、テクノロジー業界とそれ以外の業界の違いはなくなるでしょう』と、すべての企業と人々の生活はデジタル技術で統合されている将来を予見しています。デジタル化の一つの特徴的な実例として、アメリカを代表する新聞であるNew York Times紙が2020年6月末で紙媒体84万部、デジタル契約者数567万人となり、2020年4~6月期にはデジタル関連部門の収入が初めて紙媒体関連を上回った、という例があります。またディズニーランドを運営しておりますWalt Disney Companyの2021年の収益の75%をDisney+を中心とし



したメディア事業が生み出し、ディズニーランド(パーク)が生み出す収益は全体の25%まで縮小しています。このようなデジタル化が加速しております事業環境において、私が全国のセミナーや講演会で経営者の方々にお伝えしておりますのは、会社として積極的に学びの時間をとることの重要性です。デジタルやDXに関しまして『リスクリテラシー』を経営方針の中に入れて頂くこと。また、研修を行うのは新入社員だけではなく、すべての社員が学ぶ時間・場所を会社として提供頂くこと、外部からの学びを増やすこと、『ITスキル』は社会人として必須と考える風土を創ることなどにぜひ取り組んでい頂きたいと思っております」と語られた。

県西地区支部

令和4年度第1回役員幹事会、支部特別講演会を開催

県西地区支部(支部長 青木繁政氏 青木重機運輸(株)代表取締役)は、7月8日(金)に筑西市のダイヤモンドホールにおいて、令和4年度第1回役員幹事会(幹事長 岡本俊一氏

関彰商事(株)取締役常務執行役員)、並びに支部特別講演会を開催した。

役員幹事会においては、青木支部長の挨拶後、令和4年度支部活動経過報告、および令和

4年度支部活動計画について協議検討がなされた。

支部活動報告としては、入社1~3年目の若手社員がワンランク上の仕事を目指す「壁を乗り越える研修」等の実施につい



スに与えている影響、また、ウィズコロナにおけるビジネス変革などについてお話いただき、時間の許すまで情報交換と交流を深めていただいた。

役員幹事会終了後、県西地区支部 特別講演会を開催した。

て報告された。支部活動計画については、年度後半に開催する支部研修会のテーマ等について協議検討がなされた。

協議検討終了後、ご出席いただいた役員幹事の皆様に近況のご報告をいただき、昨今の原材料・エネルギー価格の高騰やサプライチェーンの停滞がビジネ

講演会講師には、2011年度日本経営品質賞を受賞され、人財共育に取り組んでいる株式会社ねぎしフードサービス 代表取締役会長 根岸榮治氏をお迎えし、「100年企業への理念経営と人財共育P D C A」と題して講演いただいた。

講演では、同社が1981年に

「ねぎし」1号店開業以来、その商品構成を守るとともに、顧客ニーズに合わせた強い商品群の開発と都心集中出店(ドミナント戦略)により、外食産業全体が厳しい市場環境のなか着実な業績を上げている秘訣、流行や店舗・売上を追い求める経営から、従業員の成長を願い、企業の持続性を追い求める経営、どのように今の組織を創り上げたか、そして組織を支える人材をどう育てているのか、についてお聴かせいただいた。

講演会終了後、交流懇親会を開催し、牛たんを召し上がっていただきながら盛会の内に閉会した。

県西地区支部

県西地区支部主催“リーダーのためのレジリエンス研修”を開催

県西地区支部(支部長 青木繁政氏 青木重機運輸(株)代表取締役)は7月15日(金)、ダイヤモンドホールにおいて、「ウィズコロナでの精神的回復力をアップ!～自分・部下・チームのレジリエンスを高める～」をテーマに「リーダーのためのレジリエンス研修」を開催した。

講師には、イベントの企画運営、雑誌や新聞広告、社内報のインタビューから記事作成、営業、コールセンターの新規立ち上げ、人材調達・広報部門の立ち上げなど、多彩なキャリアに裏打ちされ、多様化する部下の指導で悩むリーダーの立場を理解した研修内容がご好評な、株式会社インソース専任講師の日下部令子氏をお招きし、ご指導

いただいた。

レジリエンスとは「精神的回復力」を意味する。昨今のリーダーには多忙やプレッシャーによるストレス、多様化する部下への対応、困難な調整業務など乗り越えるべき壁が多数存在する。本研修では、リーダーの方を対象に、自分・部下・チームの3方向からレジリエンスを高め、チーム力をアップさせたい視点を学んでいただいた。

参加者アンケートでは「とても分かりやすく、腹落ちする内容であった。部下の指導に役立てたい。」「普段、分かっている、出来ている、と思っていたこと



がそうではなかったと再認識させられた。」「持ち帰って、まずは自分が実践し、社内で共有したい。」といった感想が寄せられていた。



古河・坂東地区支部(支部長 今田恵二郎氏 積水ハウス(株)業務役員関東工場長)は、6月20日(月)、古河市のホテル山水において、本年度第1回役員幹事会(幹事長 塩谷和宏氏

(株)常陽銀行 古河支店長)を開催した。

はじめに、今田支部長が挨拶をされ、その後、塩谷幹事長の進行のもと、主に本年度の支部活動計画(案)について協議検討した。

本年度より、新支部長に三桜工業(株)から「積水ハウス(株)業務役員関東工場長 今田恵二郎氏」に変更された他、新副支部長には「トモエ乳業(株)代表取締役社長 中田俊之氏」、「三桜工業(株)総本部部長

兼経営企画部長 日名一宏氏」の2名が就任し、また、新幹事には「須藤製糸(株)代表取締役社長 須藤恵美子氏」、「大丸鐵興(株)専務取締役 太田吉彦氏」の2名が就任され、今後の支部活動の運営等について協力いただくこととなった。

本年の支部活動では、若手職員向けの研修会の開催や各界で成功された著名な方を招いての講演会、また、環境に配慮した経営の推進やそれらに付随する様々な取組みを伺う視察会を開催していくことを確認した。

職場リーダーグレードアップセミナーを開催

当協会は、全支部共通で7月12日(火)、茨城県産業会館にて「職場リーダーグレードアップセミナー」を開催した。

本セミナーでは「部下のやる気と企業の活力を高めるノウハウ～部下育成のコーチングとメンタルヘルスマネジメントなどを学ぶ～」と題し、毎年受講生から好評の(株)ビジネスラポール代表取締役の鈴木丈織氏より指導いただいた。

セミナーの内容は、午前中に「リーダーの自覚・役割・心構え」「コーチングのポイントとテクニック」などを講義で学んだ後、午後には、グループディスカッションを行い、部下育成の課題等を共有しグループ事に発表した。

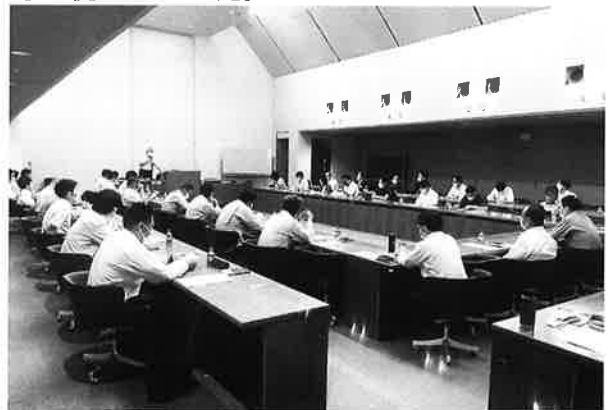
鈴木氏は東京大学法学部卒業後、アメリカで精神医学・心理

学を学び、心理学博士、医学博士。顧問先・指導先には、トヨタ自動車、JR東日本、タカナシ乳業など、業界を代表する躍進企業の顧問・指導にあたる。「心理学を実践化すれば、飛躍できないビジネスはない」をモットーに、セールス&マーケティングに実践応用し、人材育成・組織活性・経営戦略・営業開発・メンタルヘルス等で高い実績をあげおり、単なる机上の

理論ではなく、自らも、かつて生命保険のトップセールスを記録した実績を持ち、理論と実践の両輪による指導は好評。

本セミナーの参加者から「講師のお話しは説得力と

メリハリがあり、研修時間があつという間に経過した。講師の人柄に魅力を持ち、話を聴く態勢にしてくれた。本日の研修を受け、自分自身の視野が足りていないことを痛感したと同時に、社内の現状を把握し、部下を管理する能力や円滑に組織を運営する力を更に磨き、部下のやる気を高め職場の活性化へと繋げたい」との感想が寄せられた。



令和4年度第1回産学懇談会を開催 県内5地区で企業採用担当者と高校進路指導教員との名刺交換会を行う



本年も茨城県産業教育振興会との共催により「令和4年度第1回産学懇談会」が県内5地区で開催された。

5月23日(月)の県西地区(※

21校、50社参加)を皮切りに、県北地区(※11校、55社参加)が6月2日(木)、県央地区(※23校、85社参加)が6月10日(金)、県東地区(※14校、53社参加)が6月16日(木)、県南地区(※26校、59社参加)が6月21日(火)にそれぞれ実施された。

同事業は、来春卒業の高校生の採用を希望している企業採用担当と、県内高校の進路指導の

先生方が一堂に会し、名刺交換並びに各参加企業の採用計画や各高校の就職希望生徒数並びに希望している職種等について情報交換を行うもの。

ここ数年間、同事業に参加する企業数は増えており、採用意欲の高まりを感じられた。

秋には2回目となる産学懇談会が予定され、早期離職問題や最近の生徒の職業観などについて意見交換を行う懇談会の開催を予定している。

2022年ビジネス交流会開催のご案内

会員間の交流を深めるべく、ビジネス交流会を開催させていただきますので、是非ご予約下さいますようお願い致します。開催近くなりましたら、改めましてご案内させていただきます。

- 目的：経営力の強化を図るための情報を提供するとともに、会員間の広域交流（異業種交流）等を通じて、旬な経営課題への対応に寄与する。
- 日時：令和4年11月22日(火) 15:00～18:30
- 場所：水戸京成ホテル（水戸市三の丸1-4-73、JR水戸駅北口より徒歩約5分）
- 講師：齊藤 徹氏（㈱ループス・コミュニケーションズ代表）
- 講演内容：これからの時代に必要な組織と「組織を変えていく」ための知見と技術とは。働き方改革やDXなど、目まぐるしく変化し続ける社会に必要な組織は前例踏襲の管理型組織ではなく、変化から学ぶ「学習する組織」である。学習し、共感し、自走する組織を目指すには、結果よりも「関係性」と向き合わなくてはならない。たったひとりから組織を変えていくための実践ベースの方法をお話頂く。
- 講師紹介：1985年、慶應義塾大学理工学部卒業後、日本IBM(株)に入社。ICT技術を活かしてベンチャーを創業。未上場で時価総額100億円超。バブル崩壊の余波を受け、3億円の借金を背負う。起業の荒波に揉まれる中で経営学を学び、新しい視点で体系化し続ける。
その後、学習院大学客員教授に就任。幸せ視点の経営講義がZ世代に響き、立ち見のでる熱中教室に。現在、ビジネス・ブレイクスルー大学教授として教鞭をふるう。

新入会員紹介

イーグル工業株式会社つくば事業場

■執行役員つくば事業場長 中尾 孝志



Data
所在地／茨城県つくば市
天宝喜757番地
T E L／029-896-5436
業 種／製造業
従業員／95名

Appeal point
イーグル工業株式会社は東京都港区に本社を置き、国内に5事業場、19営業所、42子会社、海外44か国に事業所を有し、自動車、船舶、飛行機等、各種プラント、半導体製造装置向けと主に5つの事業分野において、ポンプやコンプレッサー等の回転機械、メカニカルシールをはじめとしたシール、機器製品を提供しています。

イーグル工業つくば事業場は、半導体製造装置向けのシール部品の開発・設計・製造の拠点として、2018年よりスタートいたしました。

長年の実績・経験に基づいたシール技術、材料技術とそれらの開発体制によって、様々な機器類の進化、高性能化、更には、省エネ・環境の負荷低減が求められる将来にかけても、弊社の製品・技術力へのニーズはますます高まってきています。品質向上のための研究を重ね、技術に裏打ちされた独自性のある、かつ社会に有用な商品を生産・販売してまいります。

有限会社モーハウス

■代表取締役 光畑 由佳



Data
所在地／つくば市山中480-38
サテライト：つくば市吾妻1-10-1
co-en
T E L／029-851-7373
業 種／アパレル
(授乳服・授乳インナーの製作)
従業員／10名

Appeal point
モーハウスは、外出先での授乳という課題を解決するための「環境」の提供を通し、女性のエンパワメントを行う会社です。今で言えば「社会起業」「フェムテック」というカテゴリーになるでしょうか。時と場所を選ばず授乳ができることは、赤ちゃんがぐずる心配なく出かけられることを意味します。授乳服という「モノ」を通じて、ストレスのない母親のライフスタイルという「コト」を発信してきました。

授乳服によって実現可能となる「子連れ出勤」は、青山の路面店、かつては筑波西武、ララガーデンでも15年以上にわたって行い、多くの取材や視察も受けてきました。現在は子連れ出勤の研究を通し、大学・企業・行政と連携して働き方の授業や研修や、フェムテックとしての授乳服の企業導入等も行っていきます。皆さまと一緒することで、お役に立てることがあれば、そして、様々な学びをいただければ幸いです。

株式会社ワインデマミ

■代表取締役社長 植田 真未



Data
所在地／茨城県水戸市
見川2-49-2
T E L／029-224-4301
業 種／ワインショップ
(一般小売酒類販売)
従業員／4名

Appeal point
弊社は約5,000種類12,000本のワインを取り揃え、来店されるお客様のご希望に合わせて、自宅で楽しむワインから大切な方への贈り物まで、日本ソムリエ協会認定ソムリエがワインを選ばせていただきます。

水戸市内飲食店への業務配送も行い、レストランのドリンクメニューの作成やサービス指導、ワインイベントも開催しております。

また、ワインセミナーの講師として全国の銀行、企業、学校など、これまで約3,000回のワイン基礎セミナーを行ってきました。

ワインは品質が劣化するため、品質管理は特に注意し、生産者の情熱や生産地の特徴など、ワインにまつわるストーリーとともに、心を込めて美味しいワインをご提供させていただきます。

ホームページやSNSでワインを楽しむイベントやお買い得情報などを配信しておりますので、ご興味のある方はご確認いただければ幸いです。

贈り物のワイン選びの際は、いつでもご連絡ください。

災害への備え②(事業継続計画：BCP)

出典：茨城大学災害調査団最終報告書

近年、気候変動によって様々な災害が惹き起こされています。かつては「〇〇年に一度の災害」と呼ばれていたような大規模災害が毎年のように全国各地で起きており、災害への備えはもはや特別なことではなくなっております。

このたび、本県におきましても甚大な被害をもたらしました2019年10月12日に発生しました台風19号(令和元年東日本台風)の災害について、茨城大学災害調査団の最終報告書より、「県内中小企業の被害状況を踏まえた事業継続計画(BCP)に関する調査研究」を3回に分けて抜粋掲載させていただきます。

会員各社の災害への備えの一助になることを祈念しております。

※第六章「台風19号による県内中小企業の被害状況を踏まえた事業継続計画(BCP)に関する調査研究」、全9ページ

(2) BCPに関する意識調査

【全国】

全国の中小企業を対象とした調査では、BCPを策定していない要因として「ノウハウが不足している」36.7%、「人員が確保できない」22.3%、「効果が期待できない」18.3%との回答が上位となっている。加えて、「策定の必要性を考えるほどの緊急時が想定できない」とする企業が40.5%にも上ることは危機管理面での意識醸成にも課題があると考えられる(図4)。

【茨城県】

茨城県内企業を対象にした調査では、BCPを策定していない要因として「策定に必要なノウハウがない」50.8%、「策定する人材を確保できない」29.5%、「自社のみで策定しても効果が期待できない」24.6%との回答が上位に位置している(帝国データバンク「事業継続計画(BCP)に対する茨城県内企業の意識調査、2019年5月調査」)。このことから、茨城県内企業においては策定しても効果が期待できないとして、積極的に計画策定のノウハウを習得しようとする意欲が薄いのではないかと考えられる。

※9月号に続きを掲載

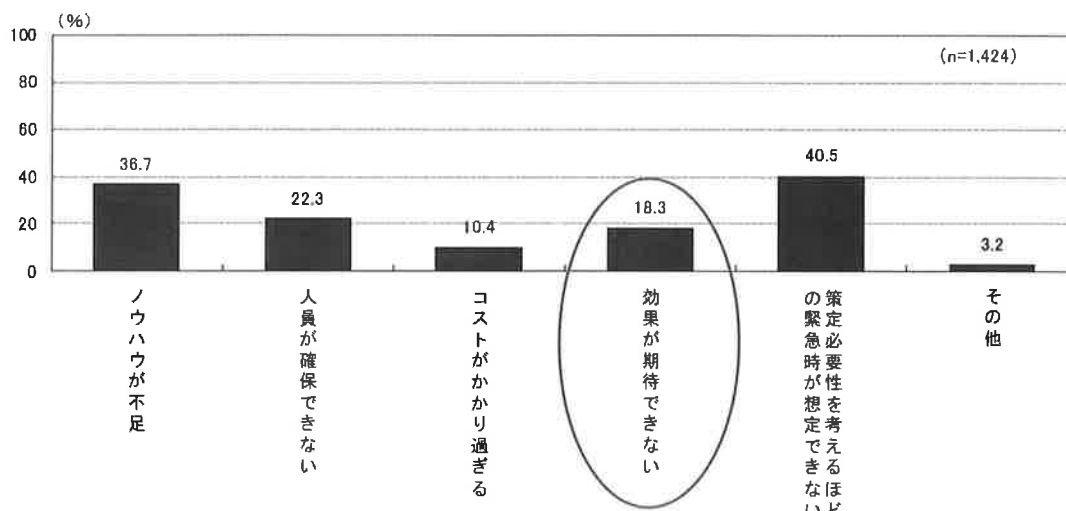


図4 BCP策定についての意識調査

(商工中金「中小企業の経営課題に関する実態調査」2019年7月調査より)

(3) 被災対応好事例

①同業者支援 ～水平連携・その1～ (水戸市：リネンサプライ業者)

水戸市のあるリネンサプライ会社A社は、近くを流れる田野川の越水により工場等が浸水し機械や車両等に被害を受けた。しかしながら、同業者組合はあらかじめ、災害発生時には被災企業の顧客に一時的に商品を供給し支援する枠組みを定めており、被災企業は自社の顧客の営業に影響を及ぼすことなく復旧作業に専念することができた。さらに、復旧後も既存顧客との円滑な取引継続を可能とした。

こうした対応は過去の他地域での同業者の被災経験をもとに構築されているもので、今回の被災経験もレポートとして取りまとめられ、同業者間で情報共有されている。

②同業者支援 ～水平連携・その2～ (大子町：コミュニティFM)

大子町にあるコミュニティFMは、近くを流れる押川の氾濫により2019年10月12日(土)22時すぎに浸水が始まり、同23時ごろに放送機材が水没し放送停止となった。

職員は浸水前に総務省宛に報告するとともに、一連の被災過程をSNSで情報発信し続けていた。その情報により水戸市のコミュニティFMは、現地との連絡を取りながら支援の準備を整えて行った。

そして翌13日(日)15時ごろには、JCBA関東地区協議会や水戸市のコミュニティFMの支援で臨時の災害放送局(10W)を開局させることが出来た。特に、機材の一斉が浸水するなかで水戸市の同業者であるコミュニティFMが予備の機材を持って支援に駆けつけたことが早期再開につながった。

その後、19日（土）17時に町内全域で放送再開（100W）することができた。

③サプライチェーン支援 ～垂直連携～

大手企業等においてはサプライチェーン支援体制が構築されており、今回の台風19号でも、道の駅やコンビニ等では早期に事業が再開されている。災害発生直後から店舗等の片づけに始まり、消毒や商品供給まで幅広い支援体制が構築されていることが伺える。その一方で、個人商店では被災直後のおおまかな片づけは地域ボランティアに支えられても、商品の片づけとなると生活再建支援を中心とするボランティア活動の支援は行き届かない現状がある。また、事業の再開に必要な商品の仕入れには運転資金が必要であり、資金の調達力にも大手のサプライチェーン内にある事業者との差が見られる。よって被災を契機として、個人商店等の小規模事業者は営業戦略を見直し、廃業や同じ場所での業務継続を断念するケースがみられた。

ある個人経営の飲食店においては同じ場所で営業を再開することへの不安と新たな投資を必要とすることへの決断に迫られていた。

④要支援者施設における災害対応（大子町：介護施設）

大子町にある介護老人保健施設では近くを流れる押川の氾濫による床上95cmの浸水被害を受けた。当時施設の1階には37名の利用者がいたが、大子町に避難準備情報が発令されたことを受けて現場の看護師長が遠隔地にいた施設長に電話連絡し、施設長は台風の今後の進路等の情報をもとに利用者全員を2階に避難させることを指示した。避難は14時から15時までの1時間を要したが、浸水はその日の夜23時であり、施設利用者および職員への人的被害を避けることができた。

施設では緊急時の避難経路設定や自家発電装置の設置など一定程度の防災対策を定めていたが、その対策の一部は有効に機能しなかった。しかしながら、指揮命令系統を整えておくことで状況に応じた臨機応変な対応が実施されており、このことは全体として被災時の対応へのイメージが職員間で共有されていた結果による。そのことは既存の設備（インカム、散水栓など）が災害時に柔軟に活用されていることにも表れている。

⑤東日本大震災の被災経験を踏まえた対策強化（常陸太田市：食品製造業者）

東日本大震災において甚大な被害を被った食品製造企業は、被災の経験を踏まえ茨城県が主催するBCP策定に関するセミナーに参加しBCPを策定、災害発生時の初動対応や代表者不在の際の指揮命令系統等について定めた。今回の台風では、BCP策定と合わせて実施した工場の嵩上げによって、浸水被害を最小限にすることができた。また、BCP策定により社内の災害に対する意識改革に繋がり、冷静かつ円滑な対応につながった。

※9月号に続きを掲載

職務等級制が採用されている外資系企業において降格・配転・人事評価が有効とされた例

ELCジャパン事件
東京地裁 令和2.12.18判決

【事件の概要】

職務等級制が採用されている外資系企業に中途入社したXが、所属部署の閉鎖に伴う異動により降格し（管理職から非管理職に降格）、その後、異動先部署についても閉鎖されることになり、異動を命じられた（本件配転1）。なお、Xは、さらなる異動命令を受けている（本件配転2）。

Xは、①採用時の等級にあることの確認②本件配転1の配転先で勤務する雇用契約上の義務を負わないことの確認③上記降格や人事評価が不当——として、雇用契約に基づき、各年度に支払われた賞与支給額と以前の賞与支給額の差額等の支払い等を求めた。

【判決の要旨】

①について、（ア）職種限定合意がなされたとは認められないこと（イ）降格に業務上の必要性が認められる一方で不当な動機・目的により実施されたとは認められないこと（ウ）キャリア形成に対する期待が法的利益として保護されるとは言い難く、キャリア形成に重大な影響が生じたとは認め難いこと（エ）降格後も従前と同水準の給与が毎月支払われていたこと——などから、降格によって大きな不利益が生じたとは認め難いと判断。また、本件降格は、人事権を濫用したものでもないとして、Xの請求を棄却した。

②について、本件配転2により確認の利益は失われたと判断したが、判決は、本件配転1を含む被告の一連の対応の不法行為性を判断する前提として、本件配転1の適否について判断している。本件配転1の有効性は、上記①と同様の枠組みを用い、人事権を濫用したものではないと判断した。

③について、管理職であった期間に関しては、具体的な賞与の支払請求権を有している。一方、非管理職であった期間については、適正な人事評価を行ったとしても、それは、あくまでも非管理職の地位を前提とした評価である。かかる理由等から、具体的な賞与の支払請求権を有しているとはいえないと判断した。

評価基準（業績目標）の抽象性から、評価者には一定の裁量があり、主観的感覚が一定程度反映されるのもやむを得ず、現実に行われた評価が評価権者の裁量を濫用するようなものであったとはいえないと判断。各賞与の差額分の支払いを求めるXの請求には理由がないとして請求を棄却した。

【労働法制本部】

判決の詳細については、経団連事業サービス発行『労働経済判例速報』第2442号をご参照ください。

【シリーズコラム 士業の広場 第7回】

会員向け新サービス【士業ネットワーク】の運営から1年が経過いたしました。それを機に、当ネットワークにご在籍の士業会員の皆様をより知っていただく、リレー形式によるコラムを掲載することとなりました。

『司法書士制度150周年』

高信司法書士事務所 所長 高信 幸男氏



会員の皆様、こんにちは。水戸市で司法書士事務所を開業しています高信幸男と申します。開業して5年目で、まだ司法書士としての経験は浅いのですが、長く法務省において登記を始め、戸籍・国籍・供託・人権・訟務など様々な仕事を経験してきました。登記においては、平成18年の会社法改正や、郵政民政化に伴う会社設立などを担当して来ました。

明治5年に制定された司法職務定制により「代書人」制度が設けられ、その後「代書人」は「司法書士」と名称が改められ令和4年8月3日で、司法書士制度150周年を迎えます。

従来、司法書士といえば「不動産」や「商業法人」などの登記手続の専門家というイメージが強かったと思いますが、今日では登記はもちろんのこと、「成年後見人」の就任や、簡易裁判所の「訴訟代理人」になるなど、「身近なくらしの中の法律家」としての立場が強くなって来ています。

私が司法書士になったきっかけは、東日本大震災にあります。東日本大震災により、東北地方太平洋側では津波により壊滅的な被害を受けました。政府は、いち早い復興に向けて立ち上がりましたが、そこに立ちはだかったのが相続登記未了の問題でした。地域一帯をまとめて整備しようとしたのですが、その土地の中に明治時代から一度も相続登記がなされていない土地が存在し、誰が所有者なのかまったく分からない状況が発生いたしました。その土地を無視して工事を進めることはできず、長い間手を付け

られない問題が生じました。当時の首相もそのことを大きな問題と捉え、その後国をあげて相続登記の促進策が掲げられました。そして、令和3年4月21日、民法・不動産登記法の一部改正がなされ、罰則を含む相続登記の義務化がなされたところです。義務化の施行は、令和6年4月1日になります。

長い間相続登記がなされなかった要因には、個々に様々な理由があったと思われます。そのような悩みなどを聞きながら、積極的に相続登記ができるよう手助けができればと思い司法書士をすることといたしました。

相続登記を始め、登記は社会活動の根本を担っていると思います。会社法人においても、法人登記が適正迅速に完了しなければ、会社の取引は止まってしまいます。代表者の資格証明書や印鑑証明書によって安心して速やかな取引ができるかと確信しています。私たち司法書士は、そのような登記を正確迅速に完了する責務をもっていると考えております。これからも、一般社団法人茨城県経営者協会の会員の皆様はじめ、国民の皆様のお力添えになるよう頑張りますので、よろしく願いいたします。

法人：高信司法書士事務所

所長 高信幸男

住所：〒310-0903 水戸市堀町1120番地18

Tel：029-251-6545

～令和3年度総合労働相談件数及び個別労働紛争に係る主な相談内容の動向～ 相談内容は、「いじめ・嫌がらせ」が10年連続でトップ

茨城労働局 雇用環境・均等室

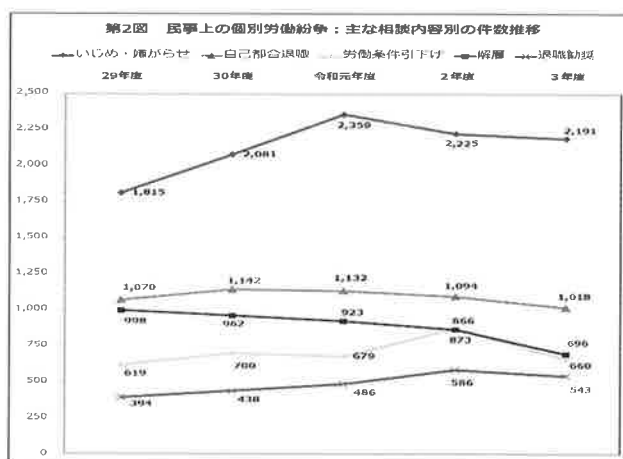
茨城労働局では、労働局内及び県内8つの労働基準監督署内に総合労働相談コーナーを設け、労働関係法令、判例等の情報提供や個別の労働相談に対応しております。

新型コロナウイルス感染症に関連した労働相談が増加し、令和3年度には23,566件（前年度比3.5%減）の総合労働相談が寄せられ、このうち個別労働紛争に関する相談件数は、5,838件（前年度比2.0%増）となりました（第1図参照）。

「いじめ・嫌がらせ」に関する相談件数は、2,191件となり前年度より1.5%減少しましたが、個別労働紛争に係る相談内容では10年連続で最多となりました（第2図参照）。

* 令和2年6月、労働施策総合推進法が改正され、大企業の職場におけるパワーハラスメントに関する個別労働紛争は同法に基づき対応することとなったため、同法改正以降の大企業の当該紛争に関するものはいじめ・嫌がらせに計上していません。

茨城労働局では、引き続き、労使から個別の労働相談に対応していきますので、労使間のトラブルでお困りの方は遠慮なく総合労働相談コーナーにご相談ください。



令和4年4月1日から、 中小企業にも「パワーハラスメント防止措置」が 事業主の義務になっています！

職場における「パワーハラスメント」とは、職場において行われる

- ①優越的な関係を背景とした言動であって、
- ②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
- ③労働者の就業環境が害されるものであり、

①～③までの要素を全て満たすものをいいます。

客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導については、該当しません。

職場におけるパワーハラスメントの防止のために講ずべき措置

事業主は、以下の措置を必ず講じなければなりません（義務）

- ◆事業主の方針等の明確化及びその周知・啓発
- ◆相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備
- ◆職場におけるパワーハラスメントに係る事後の迅速かつ適切な対応
- ◆そのほか併せて講ずべき措置

事業主に相談等をした労働者に対する不利益取扱いの禁止

事業主は、労働者が職場におけるパワーハラスメントについての相談を行ったことや雇用管理上の措置に協力して事実を述べたことを理由とする解雇その他不利益な取扱いをすることは、法律上禁止されています。

【問い合わせ先】茨城労働局 雇用環境・均等室 〒310-8511 水戸市宮町 1-8-31 ☎029-277-8295

お役立ち情報

ポータルサイト「あかるい職場応援団」では、職場におけるハラスメントに関する研修資料や、解説動画、判例などさまざまな情報を発信しています。

社内の体制整備に是非ご活用ください。



サイト URL

<https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>



ハラスメント裁判事例、他社の取組などハラスメント対策の総合情報サイト

あかるい職場応援団



たった1年でハンディキャップ -10 を達成した/
サチコの劇的にスコアアップする!

無意識ゴルフ塾

Vol.9



① なぜ本番に弱いのか？

「大会やコンペになると、スコアを崩してしまう」と悩んでいませんか。

練習ラウンドだとスコアが安定しているのに、ここぞ!という大切な場面で、OBを連発したり、寄せようと思った瞬間にシャンクしたり。もちろん練習量を増やせば、改善は徐々にしていけます。

しかし一方で、メンタルが原因で、スコアが何年も改善されない人もいます。もしあなたが、メンタルが原因だと感じるなら、「結果重視の考え方」がゴルフの上達を邪魔しているかもしれません。

② 好結果を望むなら勝負をやめなさい。

私たちは、子供のころに受験を体験しています。学校の成績が良いと褒められ、悪いとがんばるようにと言われて育ちました。

その経験から、「結果=人間の価値」という信念体系ができています。

さて、この信念体系は、ゴルフの大会やコンペの本番で、より発揮されます。個人の成績が順位で並ぶのは、まるで学校の成績発表のようですね。誰でも、スコアが悪いと恥をかく、自分の成績が悪いのはイヤだと心の底で思うものです。

すると、**「恐れ」→「体が緊張」→「ミスショット」**という自動反応が起きます。

本番に強くなるコツは、ズバリ「勝負意識をなくすこと」です。成績にこだわらなければ、恐れがなくなり、負の連鎖から抜け出すことができます。そして、気が付いたらスコアの壁を突破していた!というまだ見ぬ高みを体験するでしょう。

③ 営業成績を上げるコツ

職場では、営業成績が伸び悩み、メンタルを崩す人も少なくありません。心が弱るのは、成果が出せない自分は「ダメな人間」と心の底で感じるからです。

本来、人の価値というのは、成績の良し悪しとは関係ないのです。もしあなたが上司なら、部下を指導するときには、「成績にかかわらず、あなたのことは好きです」と伝えるようにしましょう。すると、部下は安心して、仕事に集中できるようになりますよ。

【今回のゴルフ上達の言葉!】

「勝負意識をやめよう!
ゴルフを楽しもう♪」



◆執筆者：柳沼佐千子氏
(経営コンサルタント、印象エキスパート(株)代表取締役)

大学卒業後、シングルプレーヤーとして全米女子ゴルフアマチュア選手権本選出場。プロゴルファーを目指しプロテストを受験した経験がある。現在は、潜在意識の書き換えを教えるオンライン講座の主催や、経営の問題を潜在意識を分析することで解決する手法の経営コンサルティングも実施。講演や企業研修で全国から呼ばれる人気講師でもある。著書『空気を読まずに0.1秒で好かれる方法』『ゴルフはメンタルが9割』



Amazon で発売中!



無料メルマガ
「潜在意識の力で最速で目標達成!
脳を騙してスピードアップする」

登録はこちら→



※潜在意識の力で、
ビジネスを動かしてみたい方へ
＼オンラインで年間講座、実施中／

【問合先】 印象エキスパート(株)
受付 TEL:03-5201-3908
ひたちなか市新光町 38
ひたちなかテクノセンター内

出向者退任のお知らせ

7月末日をもちまして、(株)常陽銀行様から協会事務局にご派遣頂いておりました佐藤正樹氏が退任致しました。佐藤氏の協会運営に対しますご尽力に厚く御礼申し上げますとともに、佐藤氏をご派遣頂きました(株)常陽銀行様に重ねて厚く御礼申し上げます。



佐藤 正樹 氏

令和元年8月に経営者協会事務局に着任し、早いもので3年の月日が過ぎました。

この間、会員の皆様はじめ多くの方々とお会いし、自分の見聞を広める機会を頂きましたことを、改めまして深く感謝申し上げます。常陽銀行に戻りましても、3年間で受けた数々のご恩に報いることが出来るよう、精一杯努めて参る所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

3年間、大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

出向者着任のお知らせ

8月1日付で(株)常陽銀行様より加藤丈氏を協会事務局にご派遣頂きました。令和6年7月未までの2年間協会運営にご尽力頂きます。



加藤 丈 氏

8月1日付で(株)常陽銀行より協会事務局に出向となりました加藤丈と申します。協会運営の担当業務は、総務委員会、環境委員会、地域関係委員会、科学技術委員会、および県北地区、常陸・那珂地区、県西地区、古河・坂東地区となります。

微力ではありますが、地域の為、そして会員の皆様のお役に立てますよう精一杯取り組んで参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

外国籍の方々の 就労環境について

茨城NPOセンター・コモンズ 代表理事 横田 能洋 氏

国が入国管理制度で定められた在留資格のうち、技能実習について本格見直しをすると発表しました。海外への技術移転という名目と単純労働という実態の乖離や、多額の借金をして来日し、人権侵害を受けるような受け入れ先も後を立たず、結果として失踪して非正規滞在となればさらに厳しい状況に置かれます。

各種団体や報道機関が繰り返し改善を求めると、30年も続いた制度によろしくメスが入ります。コモンズでは隔月で外国籍住民の福祉や医療に関するケース検討会をオンラインで開催しています。先日は母子保健をテーマにしたところ、県内の多くの保健センターの母子保健担当が参加しました。非正規滞在中で医療保険が使えない妊婦の出産の相談が増えているからです。国の入院助産制度は在留資格がない妊婦の出産にも使えます。そうした制度と支援団体のカンパと医療機関の協力で生まれる命を救っている現状があります。

短期滞在ビザでも国民健康保険に入れたり、在留資格がなくても医療が保障される必要があります。ある技能実習生が、妊娠が職場で発覚すると国に帰されると思い、誰にも相談できず病院の外で出産し自らの手で子を死亡させ有罪となりました。技能実習生

によって担い手が得られている職場も多数ありますが、一部で人権侵害が起きているのも事実で制度の見直しは必要だと思えます。

すでに多くの技能実習生が、転職が可能で将来的には家族帯同の道も開かれている特定技能に移ってきており、研修生ではなく労働者として受け入れる仕組みになっていくと思われま。制度の見直しでは、労働力ではなく、医療も受け、地域で買い物もし、出産も子育てもする生活者として受け入れるという前提で、医療や福祉が受けられる仕組みを導入すべきと思えます。

就労に関する在留資格でも一つ大きいのが「技術・人文知識・国際業務」というもので「技人国」と言われています。こちらは母国や日本で大学などの高等教育を受けている人が対象になり、大学や専門学校に通う留学生が企業などに就職した際にこの資格に変更します。

技人国は、いわゆるホワイトカラーを想定した高度人材向けの資格で転職もでき家族帯同もできます。より安定した永住者に変更しやすいことから、日系人以外で長く日本で暮らしたい人はこの資格を目指します。ただし大学や専門学校を出るにはお金もかかります。先日は、専門学校を出た外国籍の方が技人国の在

留資格で働けると思って茨城に来たのに、手続きがうまくいかず会社の寮も出たいと相談に来ました。この方は、家族を呼びたいためか技人国に認められることにこだわっていました。技人国で働くには、デスクワークで収入も一定以上というような条件が求められ、そうした仕事が見つけないとのことでした。実際には外食チェーンや工場でも技人国を持つ人の雇用は広がっているようです。

外国人雇用に関するセミナーは、どの在留資格だと何年働いてもらえる、とかどんな要件を満たす必要があるといったことが話の中心です。外国籍の方自身もどの資格になればどれだけ働けるかを考えています。どちらも、生活を営むとか、地域に住む、社会に関わる、という視点がとても弱いと思えます。日本の高校や大学でも、資格取得や語学力の向上の話は聞きますが、社会に関する学習の充実についての話はあまり聞きません。人財の多様化を前提にした仕組みづくりと、違いを尊重しつつ協力するための学習の機会、学校でも企業でも地域でも求められていると思えます。その分野で企業の皆さんとNPOが連携できればと思えます。



「茨城×中国」
ビジネスのひらめきを
見つける。伝える。

茨城経協 出張版

LI ELIAIとは…

「茨城×中国」をテーマに、日本ではあまり知られていないビジネスの話題や日常生活の中のひらめきを見つけ、伝え、茨城活性化の一助となるべく活動しています。冊子版は毎月月上旬頃、県内各企業を中心に配布中。



今月の
テーマ

日本マンガの奥深い 中国語版タイトル



知らないとな何の作品か、さっぱりわからない

今やマンガは世代・性別はもとより国境をこえて盛り上がるができる会話ネタ。もちろん中国の若者もマンガが大好きで、日本の著名なマンガ作品はたいして中国でも知られている。ただ、独自の中国語タイトルが付けられているので注意が必要だ。例えば、「僕が好きなマンガは、《ガンラン ガオショウ》です!」と言われても、そんな作品あったっけ?と思うはず。ちなみにこれは《灌篮高手》と書き、「ダンクの名手」という意味。つまり『スラムダンク』のことだ。

中国語は表意文字である漢字のみで構成されており音訳には不向き。そのため、独自の中国語タイトルを設定されることがほとんど。これを知らないと、何の作品なのかさっぱりわからない。逆に知っておけば、会話の幅がぐんと広がるはずだ。では有名作品を列挙して、中国語タイトルの命名パターンを見てみよう。

①漢字タイトルをそのまま使用

『呪術廻戦』は《咒术回战》(ジウシュー フィジャン)、『鬼滅の刃』は《鬼灭之刃》(グイミエ ジー レン)のように漢字が使われている場合、そのまま使用して中国語タイトルにするパターン。ちなみに、同じ漢字でも中国大陸では簡体字。香港・台湾では繁体字で

表記される。なお、《》は中国における書名符号だ。書籍や映画のタイトルを表記するときに使う。

②作品の内容をうまく要約

『NARUTO』は《火影忍者》(フォイン レンジュ)、『ONE PIECE』は《海贼王》(ハイゼイ ワンまたは《航海王》(ハンハイ ワン)、『ドラゴンボール』は《龙珠》(ロンジュー)、『キャプテン翼』は《队长小翼》(ドイチャン シャオイー)と表記。作品の内容をうまく要約してタイトル付けしており、中国語として収まりのいい漢字3字か4字にすることが多い。中国大陸、香港、台湾でタイトルが微妙に異なる場合もある。

③原音に近い漢字を当てる

数は少ないが、原音に近い漢字を当てる音訳パターンもある。『ドラえもん』は《哆啦A梦》(ドォラーエーモン)と表記。かつては《机器猫》(ジーチーマオ、ロボットの猫の意味)や《小叮当》(シャオディンダン、叮当は銅鑼(ドラ)の鳴る音の擬音語)と表記されていたが、出版社の意向から1997年以降の正規出版物は《哆啦A梦》に統一されている。

タイトルだけでも見事な名訳もあり興味深い。マンガは会話や交流のきっかけにはもちろん、中国語学習にも非常に有用なので、どんどん活用してほしい。

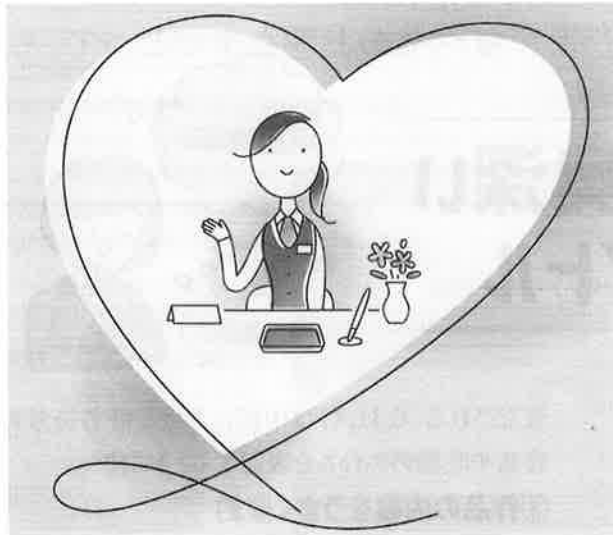
企業の海外展開、留学生モニター調査、通訳・翻訳、他各種お困りごと何でもお気軽にお問い合わせください

株式会社LEIDEAS
株式会社LEIDEAS
https://leideas.com/

☎029-306-7017

✉ li@leideas.com

人に優しい銀行をめざして



常陽銀行はどなたでも
ご利用しやすい銀行を
めざしています。



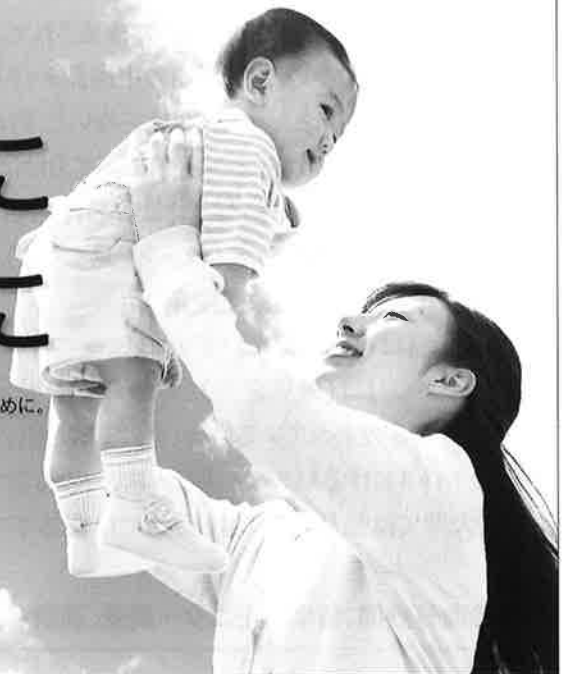
常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

地域のために 未来のために

筑波銀行は、より充実した金融サービスのために。そして、もっと豊かな日々の暮らしのために。

地域エリアの皆様とともに、未来に向かって力強く前進いたします。



<https://www.tsukubabank.co.jp>

筑波銀行



筑波銀行

Tsukuba Bank

新型コロナウイルス感染症や原材料価格高騰の影響を受けた中小企業者の皆様へ

県パワーアップ融資(伴走支援型特別保証対応)のご案内

金融機関による継続的な伴走支援を受けながら、経営改善に取り組む中小企業者の皆様を支援する制度です。

特徴 1 融資限度額 6,000万円	特徴 2 融資利率 年 1.3%~1.6%	特徴 3 信用保証料率 年 0.20%~1.15%	特徴 4 保証付融資全般*の 借換が可能! <small>※農業ビジネス保証制度を除く</small>
--	---	---	---

対象となる方	経営安定関連保証4号			経営安定関連保証5号			経営安定関連保証4号、5号に該当しない方		
	右記のいずれかに該当し、かつ経営行動に係る計画を策定した中小企業者の皆様	売上高減少率	20%以上	15%以上*	15%以上*	信用保証料率	年0.20%	年0.20%	年0.20%~1.15%

*売上高減少率が15%未満の場合であっても対象となる場合があります。詳しくは、当協会ホームページをご確認ください。

●制度の詳細については当協会のホームページをご覧ください。●融資に関しましては、審査の結果ご希望に沿えない場合があります。

がんばる企業を全力サポート! - いばらきをもっと元気に -

茨城県信用保証協会

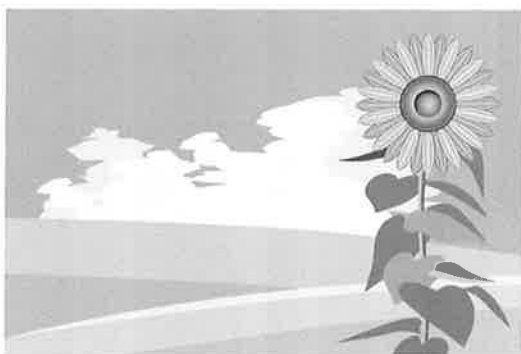
〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館内



ホームページは
こちらから



LINEは
こちらから



心を込めて、信頼できるカーライフ
茨城トヨタ

CROWN



CROSSOVER RS "Advanced"

茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町 1887 〒310-0851

TEL 0120-090110

<https://www.ibaraki-toyota.jp/>

START YOUR IMPOSSIBLE **TOYOTA**

無料経営相談(士業ネットワーク)のご案内

当会では、会員士業(税理士・公認会計士8名、社会保険労務士15名、司法書士10名、行政書士4名、弁理士1名)のご協力のもと、会員の皆様が事業を推進していく上での様々な課題やニーズ等が発生した際、お気軽に専門家である士業に相談ができる「士業ネットワーク」を立上げております。

日頃の事業推進の際のお悩みごとに対応頂ける専門家による相談体制が整っておりますので、是非ご活用下さい。

例えば

- ・財務書類作成、法人税、相続税等の会計業務・税務に係るご相談
- ・経営改善・事業承継支援・働き方改革等の経営コンサルティングについてのご相談
- ・新型コロナウイルス関連をはじめとした各種助成金のご活用、申請方法に関するご相談
- ・新型コロナウイルス対応も含む従業員の休業や賃金制度の整備、人事制度、就業規則の見直し、ハラスメント対応等を始めとした各種労務管理面のご相談
- ・テレワーク導入等労務のIT化に伴う就業規則の見直し
- ・勤怠システム導入・クラウド化、テレワーク化等の業務IT化の支援
- ・営業許認可の取得・申請等に関するご相談
- ・行政関係手続きの電子申請のご支援又は代行に関するご相談
- ・外国人労働者の在留資格取得・帰化申請等手続きに関するご相談
- ・土地の売買や役員変更、株式発行等の不動産・商業登記に係るご相談
- ・民事信託を活用した事業承継・財産承継に関するご相談
- ・特許・商標等の取得に係るご相談 etc

ご相談は初回無料となります。当会士業会員の方々へのご相談の取り継ぎを行ってまいります。つきましては、お悩み事がございましたら、事務局宛にお気軽にお問い合わせ下さい。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 茨城県経営者協会 事務局(黒澤・澤畑)

TEL : 029-221-5301

FAX : 029-224-1109

E-MAIL : kurosawa@ikk.or.jp